

やさしい中学歴史 12-1 チェック問題 氏名

- (1) 欧米の植民地にされないよう、日本を近代国家にするために明治政府が行った改革を[]という。
- (2) 明治政府は、欧米諸国を知るために[①]を団長とする[②]団を、アメリカやヨーロッパへ視察や留学に向かわせた。中には6歳の少女である[③]もいた。また[④]の改正も重要な目的の1つであった。
- (3) 欧米諸国が軍勢力を背景に、資源や市場を求めて植民地を広げていった動きを[]主義という。
- (4) 1867年、江戸幕府の将軍徳川慶喜は、政権を朝廷に返した。これを[①]という。翌年1868年に朝廷は、「昔のように天皇中心の政治を行う」と宣言した。これを[②]という。さらに公家や大名に対して新しい政治の基本方針を示した。これを[③]という。庶民に対しては[④]を発表し、守るべき心得が5枚の立て札で示された。
- (5) 1869年、明治政府は江戸を[]と改め、首都をそこへ移した。
- (6) 1872年、明治政府は沖縄にまず[①]藩を設置したが、1879年にはそれを廃止して沖縄県とした。これを[②]という。
- (7) 1875年、日本とロシアの間で[]条約が結ばれた。これにより、樺太(サハリン)はロシア領、千島列島は日本領となった。
- (8) 明治政府は日本を近代国家にするために、2つのスローガンを打ち出した。1つは「経済を発展させ、軍隊を強くする!」[①]で、もう1つは「欧米の技術を取り入れて近代産業を育てる!」[②]である。
- (9) 明治政府は、江戸時代はバラバラだった藩を1つにまとめあげ、1つの政府が日本全体の意思決定をできるような強力な[①]体制を作ろうとした。そこで1869年、各藩主に土地と人民の支配権を天皇に返させた。これを[②]という。さらに藩を廃止し、全国に府と県を置いた。これを[③]という。
- (10) 明治政府は江戸時代の身分制度を廃止して、[]とした。
- (11) 1873年、明治政府は20歳以上の男子に3年間の兵役につくことを義務づける[]令を出した。
- (12) 1873年、明治政府は土地に対する税を変えた。これを[①]という。これにより土地の所有者は、地価の[②]%を、[③]米 / 現金で納めることになった。土地の所有者、地価、納税額を明らかにするために[④]が発行された。重い負担に各地で一揆が起こり、税率は2.5%に変更された。
- (13) 1872年、明治政府は[]を公布し、6歳以上の男女全てに小学校教育を受けさせた。

(1)	(2)①	(2)②
(2)③	(2)④	(3)
(4)①	(4)②	(4)③
(4)④	(5)	(6)①
(6)②	(7)	(8)①
(8)②	(9)①	(9)②
(9)③	(10)	(11)
(12)①	(12)②	(12)③
(12)④	(13)	

やさしい中学歴史 12-2 チェック問題 氏名

<p>(1) 群馬県にある官営模範工場の[]は、2014年に世界文化遺産に登録された。 * 官営模範工場=政府が経営する、民間の見本となるような工場</p>		
<p>(2) 1882年、日本の輸出品第1位は[]であり、その利益で軍事を強化していった。</p>		
<p>(3) 1872年、新橋と横浜の間に[]が開通した。</p>		
<p>(4) 1872年、欧米諸国との交流がさかんになった日本は、暦を[]に改めた。 * 暦=月日の数え方</p>		
<p>(5) 明治時代に西洋風の文化が取り入れられ、社会や人々の生活が変化してきた風潮を[]という。</p>		
<p>(6) 明治政府は不平等条約の改正につなげるために、東京に[]を建設し、舞踏会を連日開いた。</p>		

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)

やさしい中学歴史 12-3 チェック問題 氏名

<p>(1) 明治時代、武力を使っても朝鮮を開国させようという考えである[①]が生まれた。これはロシアの[②]に対抗するためである。</p>		
<p>(2) 日本の朝鮮への進出を、西郷隆盛や板垣退助は[① 賛成 / 反対]し、岩倉使節団の一員だった大久保利通らは[② 賛成 / 反対]した。</p>		
<p>(3) 1875年、朝鮮の近くで日本と朝鮮の武力衝突が起こった。これを[① 事件]という。その翌年、日本は武力を背景にして朝鮮と[②]を結んで、朝鮮を開国させた。これは[③ 日本 / 朝鮮]にとって不利な不平等条約だった。</p>		
<p>(4) 1877年、[①]を中心とした鹿児島県の士族が反乱を起こした。これを[② 戦争]という。政府側が勝利し、その後[③ 武力 / 言論]で自分たちの考えを主張する世の中が変わっていった。</p>		

(1)①	(1)②	(2)①
(2)②	(3)①	(3)②
(3)③	(4)①	(4)②
(4)③		

やさしい中学歴史 12-4 チェック問題 氏名

- (1) 明治時代のはじめ、江戸幕府の討幕に活躍した薩摩藩や長州藩など一部の藩出身者が中心となって政治を行っていた。これを〔① 政治〕という。これを批判した〔② 〕は1874年、〔③ 〕を政府に提出した。ここから憲法の制定、国会の開設、民主政治の実現を求める〔④ 運動〕が始まった。
- (2) 1874年、板垣退助は政治結社の〔① 社〕をつくった。それが1880年に、政府に国会開設を求める〔② 〕へと発展した。そして1881年、ついに政府は10年後の1890年に国会を開くことを約束した。これを〔③ 〕という。
- (3) 国会が開かれることに備え、大隈重信は〔① 党〕を結成した。また板垣退助は〔② 党〕を結成した。
- (4) 1885年、〔 〕が初代内閣総理大臣となった。
- (5) 明治政府は国会開設に備え、憲法をつくる責任者に〔① 〕を指名した。皇帝の力(君主権)を大きく認める〔② 〕の憲法を参考にして、1889年2月に〔③ 憲法〕が公布された。この憲法の下では、国民は「天皇の家臣」という意味の〔④ 〕と呼ばれた。
- (6) 1890年、はじめての〔① 議会〕が開かれた。皇族と華族の代表や天皇が任命した人たちで構成される〔② 院〕と、一部の国民による選挙で選ばれた人たちで構成される〔③ 院〕の二院制だった。選挙権を持つのは、直接国税〔④ 円〕以上納める満〔⑤ 歳〕以上の〔⑥ 男子 / 女子 / 男女 〕だった。

(1)①	(1)②	(1)③
(1)④	(2)①	(2)②
(2)③	(3)①	(3)②
(4)	(5)①	(5)②
(5)③	(5)④	(6)①
(6)②	(6)③	(6)④
(6)⑤	(6)⑥	

やさしい中学歴史 12-5 チェック問題 氏名

- (1) 明治時代になると日本は、[軽工業 / 重工業]の産業革命が進んだ。
- (2) 1894年、朝鮮では基督教に反対する農民らが内乱を起こした。これを[戦争]という。これをキッカケに日本と清の緊張が高まった。
- (3) 1886年、イギリス船が和歌山県沖で沈没し、日本人乗客の全員が亡くなる[① 事件]が起きた。これにより[② 関税自主権がない / 領事裁判権を認める]という不平等条約の改正を求める世論が高まった。そして1894年、外務大臣の[③]がイギリスとの交渉し、改正に成功した。
- (4) 1894年、日本は清に宣戦布告し[① 戦争]が始まった。日本は勝利し、[② 条約]を結んだ。日本はそこで得られた賠償金を使って、現在の北九州市に官営の[③]をつくった。ほかにも[④ 半島]なども手に入れた。ただこの半島は、ロシア、フランス、ドイツが清に返すことを求めたため、すぐに返還された。これを[⑤]という。
- (5) 欧米列強は日清戦争に負けた清に、競うように進出していった。このような状況に中国の民衆の怒りが爆発し、1900年に[事件]が起きた。日本軍とロシア軍が中心となってこれを鎮めたが、朝鮮への進出を狙うロシアは兵を引き上げなかった。
- (6) 1902年、日本は[① 同盟]を結んだ。これをキッカケに1904年[② 戦争]が始まった。戦争に反対し[③]は「君死にたまふことなかれ」という詩を発表した。また[④]は基督教徒の立場から、この戦争に反対した。日本海海戦で日本の連合艦隊司令長官である[⑤]の活躍もあったが、日本もロシアも戦争を続けるのが難しい状況になった。
- (7) 日本とロシアの戦争は、アメリカが仲介し[① 条約]が結ばれ終結した。日本の全権は[②]だった。日本は[③]における優越権や南満州鉄道の権利などを得たが、賠償金は得られなかった。この不満から[④ 事件]という暴動が起こった。
- (8) 日本は1905年、韓国に[①]を設置し、[②]を派遣したが暗殺された。それにより1910年、日本は[③]を置いて韓国を植民地にした。これを[④]という。
- (9) 1911年、外務大臣の[①]は、アメリカとの間で[②]の回復に成功した。

(1)	(2)	(3)①
(3)②	(3)③	(4)①
(4)②	(4)③	(4)④
(4)⑤	(5)	(6)①
(6)②	(6)③	(6)④
(6)⑤	(7)①	(7)②
(7)③	(7)④	(8)①
(8)②	(8)③	(8)④
(9)①	(9)②	

やさしい中学歴史 12-6 チェック問題 氏名

- (1) 今の 1 万円札の肖像さつしやうぞうになっている[①]は[②]などの書物しよもつを書いた。また、2024 年度をめぐりに発行予定はっこうよていの新しい 1 万円札の肖像になる[③]は、西洋の経済制度せいぎせいどを日本に導入どうにゅうした。
- (2) 今の 5 千円札の肖像しやうせつになっている[①]は小説[②]などを発表した。新しい 5 千円札の肖像は、岩倉使節団いわくらしせつだんにも同行どうこうした[③]である。
- (3) 今の千円札の肖像しやうせつになっている[①]は黄熱病おうねつびやうの研究けんきゆうをした。破傷風はしょうふうの血清療法けっせりようほうやペスト菌きんを発見した[②]に指導しどうを受けたこともあった。以前の千円札の肖像は、小説「吾輩は猫である」わがはいねこや「坊ちゃん」ぼっちゃんを書いた[③]である。

(1)①	(1)②	(1)③
(2)①	(2)②	(2)③
(3)①	(3)②	(3)③